

大阪モノレールの 「安全」そして「安心」

地震時の列車運行

No.9

地震の検知

大阪モノレールでは、気象庁からの緊急地震速報の受信と実際の地震動を計測するための地震計を導入しています。これらにより地震情報をいち早く入手して対応することにより、安全確保に努めております。



▲ 緊急地震速報



▲ 地震計

地震時の列車運行

(地震発生時の運行は、安全を最優先として次のように対応します。)

- ① 運転士が強い地震を感知したときは直ちに列車を停止します。また、震度4以上の地震の場合は、運転士の判断のほか運輸指令による全列車の停止措置を行います。
- ② 列車が駅間に停車した場合には、地震による揺れが収まった後、最寄り駅まで安全を確認しながらの徐行運転を行います。
- ③ 運行再開は構造物(駅舎、線路)、各種設備(信号設備、電気設備、駅設備等)の安全を確認してから行います。

耐震補強工事の取組状況

マグニチュード7級の地震に対して必要な耐震性を確保できるように構造物(駅舎、線路等)の耐震補強工事を進めています。

- ・ 支柱の補強工事と鋼軌道桁の落橋防止装置の設置は100%完了しました。
- ・ 駅舎等の耐震補強工事についても大阪府と協力して進めており、早期の完成に努めています。

0 25 50 75 100
鋼板巻き立てによる支柱補強状況 100%完了



0 25 50 75 100
鋼軌道桁への落橋防止装置設置状況 100%完了

